

平成 25 年度

「ソーシャル ICT グローバル・クリエイティブリーダー育成プログラム(GCL)」

TA 募集要項

1. 本プログラムの概要と TA

情報通信技術(ICT)が世界中の人と事物を複雑に結び、急速に変動する未経験の社会経済システムが出現する中で、次々と発生する新たな問題や可能性を捉え、人々に価値あるソリューションを創造し実現する変革が強く求められている。

本プログラムでは、修士から博士後期課程までの一貫した教育課程により、ビッグデータ、複雑システム、ヒューマンシステムの先端 ICT を基軸とし、複数専門分野を統合して、社会の喫緊の課題を解決し、あるいは新たな価値をもたらす知識社会経済システムを創造的にデザインし、社会的イノベーションを先導するトップリーダーを育成する。



図. GCL プログラムの概念図

TA は「本学位プログラムの構築に資する目的で選抜された修士課程学生または博士課程学生」である。なお、TA と RA の重複応募は認めない。

2. 応募資格

TA に応募できる学生は、以下をすべて満たす者とする。(本プログラムのコース生も応募可能である。)

- ・ 以下に挙げる本学大学院修士課程または博士課程に H25 年度に在籍している者。
情報理工学系研究科 (コンピュータ科学専攻、数理情報学専攻、システム情報学専攻、電子情報学専攻、知能機械情報学専攻、創造情報学専攻)

学際情報学府（学際情報学専攻）

工学系研究科（都市工学専攻、電気系工学専攻）

医学系研究科（社会医学専攻、健康科学・看護学専攻）

農学生命科学研究科（農学国際専攻）教育学研究科（総合教育科学専攻）

経済学研究科（経営専攻）

公共政策大学院

法学政治学研究科（綜合法政専攻）

- ・ 広い意味で、先端 ICT とその社会への応用に関心を持っていること。
- ・ 日本学術振興会の DC や国費留学生で 20 万円/月を超える高額の奨学金の受給予定者は除く（日本学生支援機構の奨学金を受給予定の者は資格あり（この奨学金は基本返還すべきものであるため））。

3. 募集人数と待遇

- ・ 募集人数：約 20 人
- ・ 待遇：月 40 時間以内（週 10 時間以内）× 最長 5 ヶ月
（H25 年 5 月 1 日より H25 年 9 月 30 日まで）

4. 業務内容

- ・ グローバルデザインワークショップ(およびこれに準ずるセミナー、シンポジウム等)の運営補助
- ・ GCL 講義演習補助
（講義録の作成、資料の作成、演習準備、その他講師が指示を行う）

5. 選考

選考は所定の応募書類により行う。

（GCL-HP: <http://www.gcl.i.u-tokyo.ac.jp/>からダウンロード可）に基づいて行う。

提出期間：平成 25 年 4 月 17 日(水) 午前 10 時～4 月 19 日(金) 午後 5 時

提出先：GCL プログラム事務局（工学部 8 号館 6 階 621 号室）

なお、提出期間中、海外出張等のために事務局に来られない者は、提出方法を gcl_tara2013@adm.i.u-tokyo.ac.jp に問い合わせること。

選考結果は、平成 25 年 4 月下旬に発表する。

6. お問い合わせ

GCL プログラム事務局（工学部 8 号館 6 2 1 号室）

電話：03-5841-8746

E-mail: gcl_tara2013@adm.i.u-tokyo.ac.jp